

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容

<5月>3年…「バンビライン登山」

- ・目的「勝山市のお宝さがし」、「地域の環境を知ろう」の学習をとおり地域の山に登ることでブナの木を認識したり自然にふれたりすることで気付かなかったことについての理解を深める。

○勝山市の環境を俯瞰することによって地勢、河川、山脈等の関係を学年なりに掴む学習活動をする。学校や施設の場所と全体的位置関係を把握する。

<5・9月>5・6年…「勤労生産交流活動・田植え・稲刈り」

- ・目的 米づくりを通して地域の方々と交流活動をし、地域に愛着を持ち、地域に生きる人々の知恵や技を教わったり勤労の尊さを学んだりする。

○田植え前の田に苗を植えるための印を付ける枠回しを体験する。

○田植えや稲刈りを通して稲の育ちと収穫までの手順を知る。

○田植えや稲刈りまでをふり返り人や自然の恵みに感謝の心を持つ。

○実った後の稲を手作業でハサがけ、足踏み脱穀機で脱穀をする。

児童感想

「初めてかまで稲刈りをしてとてもザクザク切れて楽しかったです。束にするときねじったりするのが難しかったです。お米を育てるのは一つひとつの作業がとても大変だと改めて思いました。」

○家庭科のご飯を炊く学習と関連させ栄養について調べる。発展学習としておにぎりづくりをしてお米のおいしさを味わう。



〈脱穀作業をする〉

<6月>5年…「ホタル・ふるさと環境調査」

① ホタルの生息できる環境調査

- ・目的 ホタルの住める環境を調査し環境やふるさとについて考える。

○自分の住んでいる町内、あるいは近くの地域でホタルの見られるポイントを見つける。

○「川」「えさ」「植物」「夜間の明るさ」と関連づけて考える。

○地区の公民館主催「ホタル鑑賞会」で講演を聞き、自分たちにできることを考え実行していく。

○地区の公民館主催、「城山観察会」に参加し済んでいる地域の自然や地域について感じ取ったり考えたりした。

② 勝山市環境フォーラムで発信をする。



参加保護者感想

〈フォーラムで発信する〉

「とても上手に発表できていたと思います。ホタルを守るための7つのルールが会場にいたみんなに伝わるとよいですね。」

〈9・10月〉全校児童…「外来種駆除活動」

① 地区の公民館主催「セイタカアワダチソウ駆除活動」に参加する。

② 1～5年生「特定外来生物セイタカアワダチソウ駆除活動」をする。

・目的 特定外来生物を知る。セイタカアワダチソウの繁殖地域を知る。鹿谷町の自然を大切にしようとする心を育てる。

○事前に説明会を行う。セイタカアワダチソウ分布図を作ることを知らせ、駆除侵入している地域を確かめてから駆除する。

○セイタカアワダチソウの生態について学習し駆除の必要について理解する。

○学校手配の車で運んだあと市のゴミ収集車で処理場に運んでもらう。

③ 6年・中学校…「ビオトープ」保全活動

・目的 水流が弱く田畑の排水が淀む鹿谷小学校のビオトープの特定外来植物コカナダモを駆除する。ビオトープの水草や雑草を中学生と一緒に除き、鹿谷町のきれいな水に生息する生き物が住む河川環境に近づける。

○勝山北部中1年生（本校出身の生徒）から活動の意図や方法の説明を受ける。

○ビオトープ清掃

中学生と一緒に鹿谷川の生き物調査をする

○コカナダモや、雑草を取り除く。

○ヘドロを取り除く。

○1～6年の活動結果を活用し、長期的な視野で今後の活動について見通しを持つ。



〈ビオトープ清掃をする〉

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）